

2015年6月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2015年6月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………1Q1次速報は2期連続プラス成長
 鉱工業生産指数……………前月比+1.0%で3カ月ぶりに上昇
 日銀短観／業況判断DI……………大企業1Q実績は改善、先行きは慎重
 景気動向指数CI……………一致指数の低下が目立つ
 設備投資動向……………機械受注は前年比プラスで推移
 消費総合指数……………穏やかに上昇傾向
 貿易収支……………4月は小幅赤字に
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカが好調
 新設住宅着工……………前年並みの水準で推移
 首都圏マンション販売……………移動平均が-4%程度で推移
 物価動向……………増税の影響なくなり伸び率低下
 マネーストック……………マネタリーベース、4月も前年比35.2%増
 完全失業率……………3.3%に改善し18年ぶりの低水準
 有効求人倍率……………1.17倍に上昇し23年1カ月ぶりの高水準
 企業倒産件数……………移動平均で前年比-6.9%
 日銀短観／雇用人員判断DI……………中小企業の人手不足感さらに強まる

■ II. マーケット

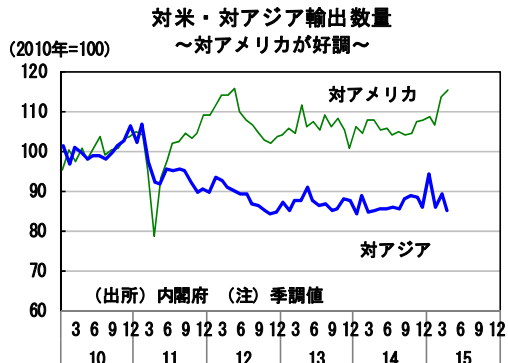
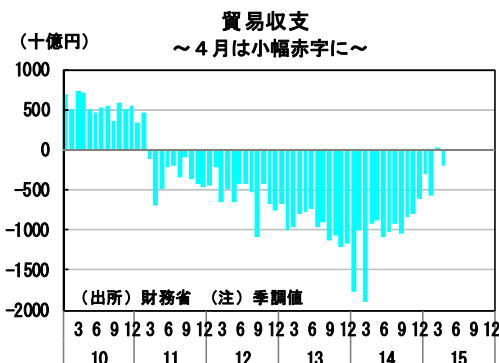
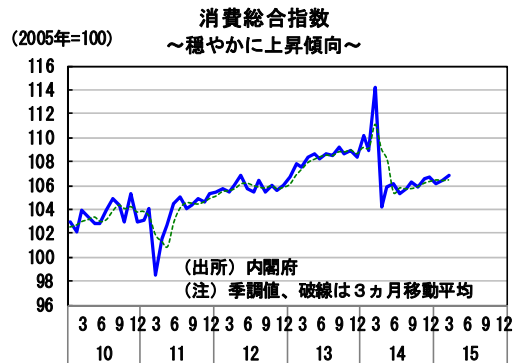
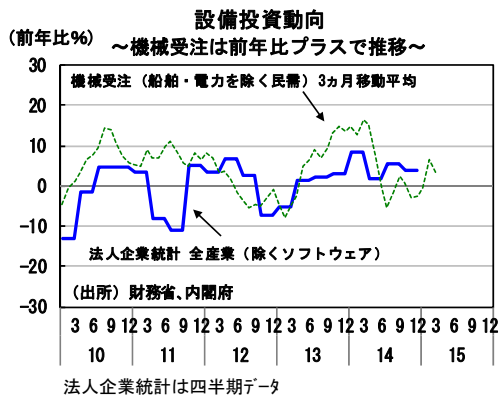
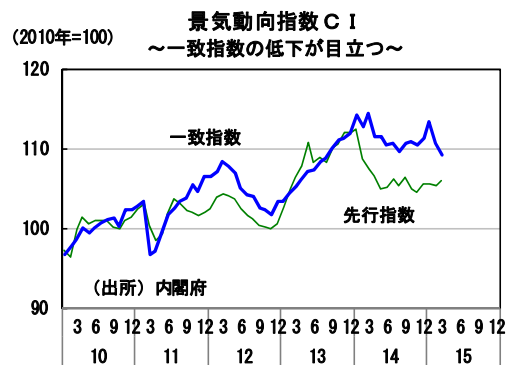
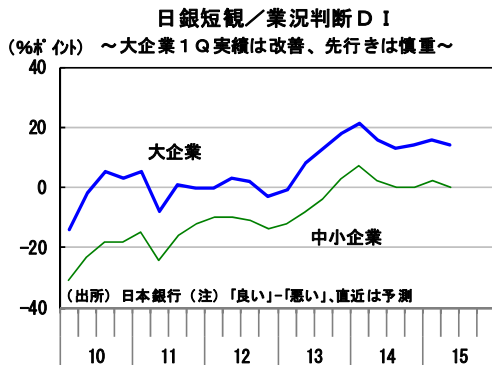
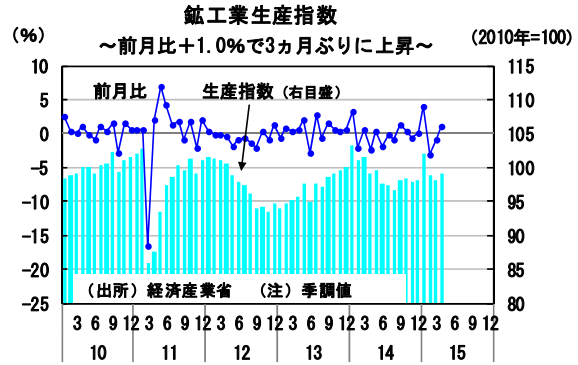
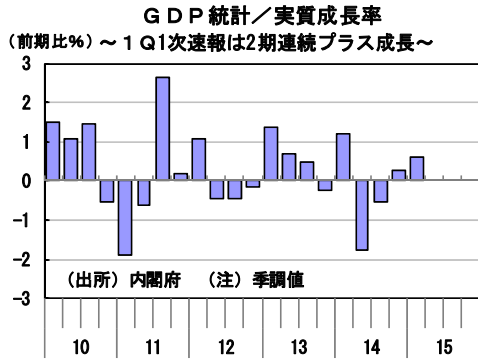
為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

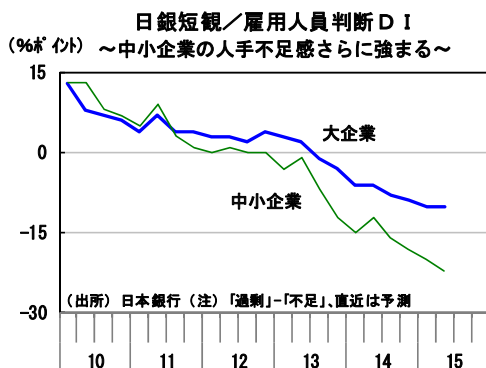
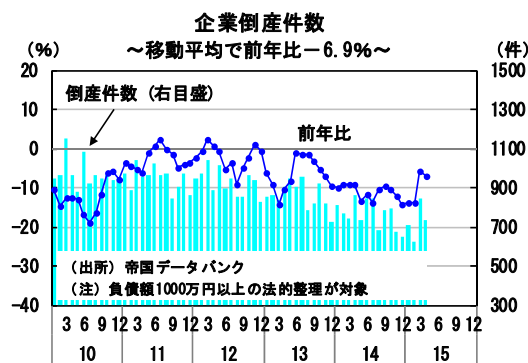
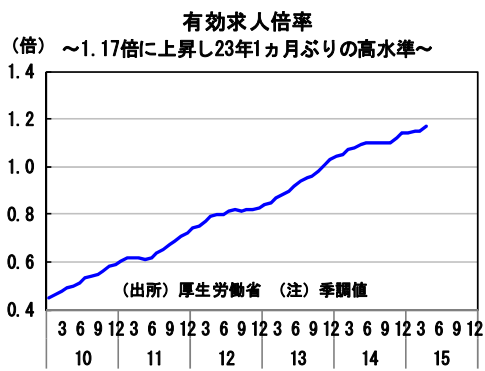
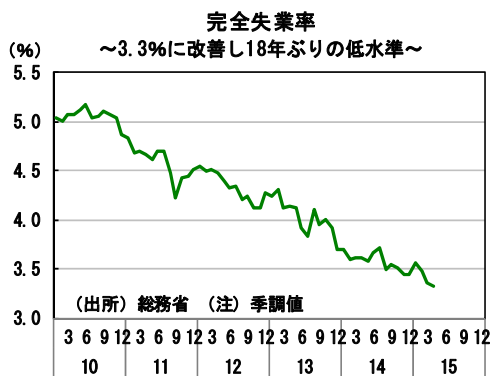
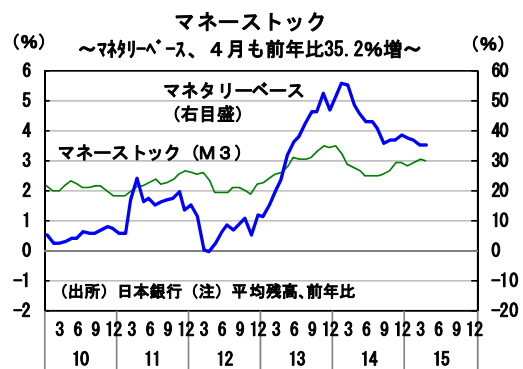
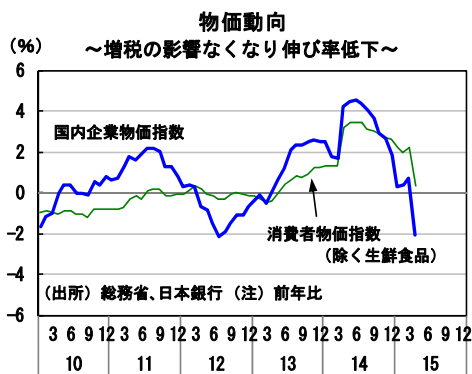
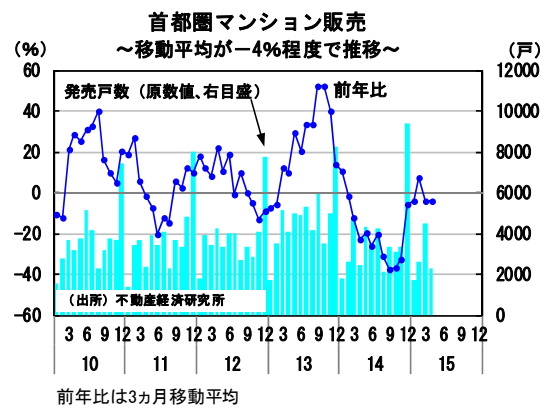
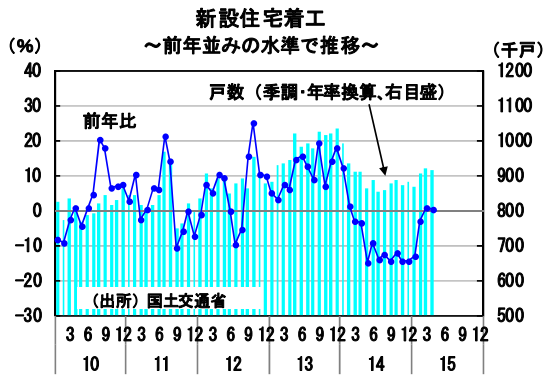
■ III. 海外経済

米国GDP／実質成長率……………1Q改定値は-0.7%に下方修正
 米国雇用統計……………4月の雇用者数は22.3万人増
 米国小売売上高……………4月の全体は、ほぼ横ばい
 米国PCEデフレーター……………3月のコアデフレーターは+1.3%
 中国GDP／実質成長率……………1Q、伸び率+7.0%に減速
 中国鉱工業生産……………4月は+5.9%に上昇
 中国消費者物価指数……………4月の全体は+1.5%
 中国PMI景気指数……………4月は、50.1で横ばい

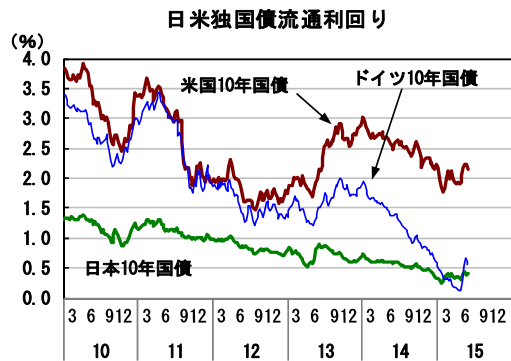
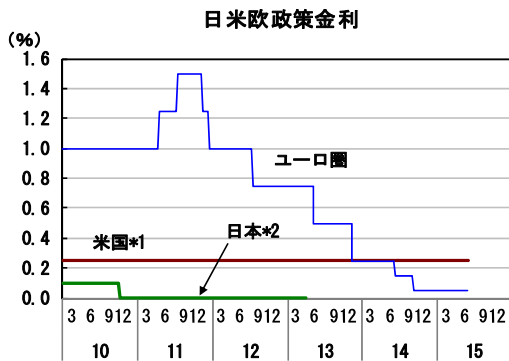
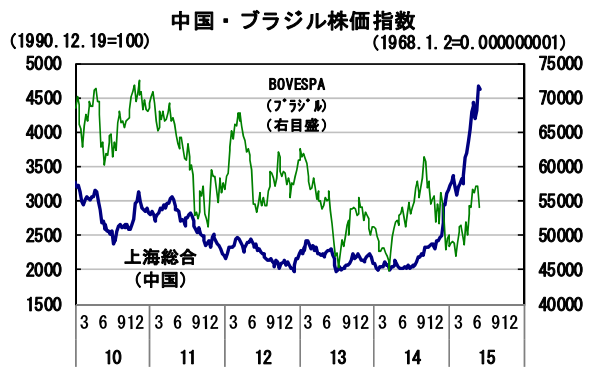
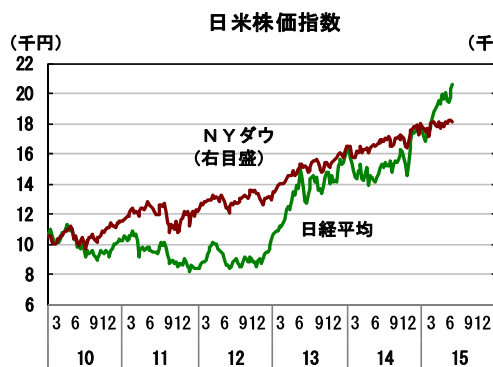
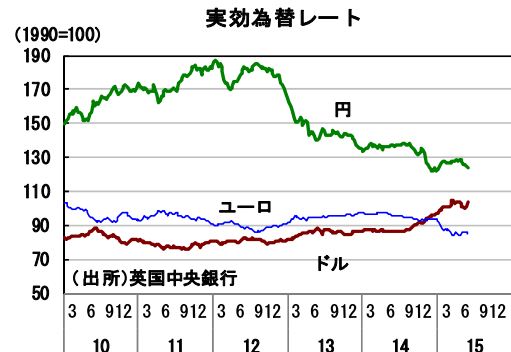
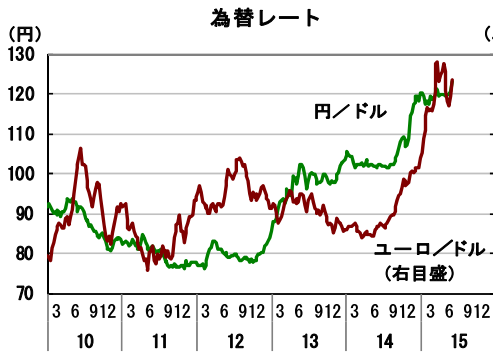
当資料は5月31日までの公表データで作成しています。

I. 国内景気

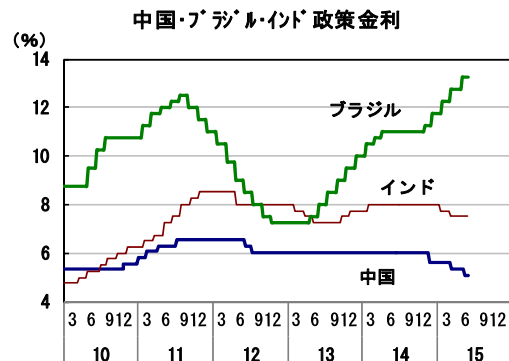




II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
*2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

